漫遊記

伝説のロマンが燃える あざやかな秘境の秋。

栴檀轟の滝と五家荘の紅葉

九州山脈の山ふところ深く、平家落人伝説のロマンを秘め、ひっそりと散らばる椎原、久連子、葉木、仁田尾、縦木の五つの集落。

ここ五家荘は、急峻な谷が切れこみ、ブナ、ツガなどの原生林が生いしげり、ニホンカモシカやクマタカなどの姿を見ることができる。

九州中央山地国定公園、五木・五家荘県立公園として整備が進んでいるが、秘境の色はいまだ濃い。

仁田尾地区には、全山紅葉と化した山あいの中に、真白な糸を幾重にもひいたように、落差七〇メートルの大瀑布「梅檀轟」の滝が流れている。

これが、深閑とした大自然の中で真赤な紅葉とみごとなコントラストをみせ、小鳥のさえずりと水しぶきの音だけが耳に伝わってくる。